

会議録

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会	
開催日時	令和4年6月9日(木) 開会：19時00分 閉会：19時50分	
開催場所	産業文化会館管理棟 2A会議室	
出席者(委員) 氏名	阿久津彰良、溝上俊亮、豊島拓海、澤田千尋、前田千穂 加藤里美、川島治	
欠席者(委員) 氏名	堀内規、江黒徹、	
事務局	行田市高齢者福祉課地域包括ケアグループ	
会議内容	研修の組み立てについて	
会議資料	(資料名・概要等) なし	
その他必要項		
会議録の確定	確定年月日 4年7月14日	主宰者記名 阿久津彰良 溝上俊亮

発言者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
阿久津委員	<p>[開会] 19:00 あいさつ</p>
各委員	<p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の組み立てについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 題材 <p>ふらべえさんを使うのがよいのではないか。</p> ・ 目標 <p>人生ファイルの存在の認識を広めるための周知</p> ・ 課題 <p>書き込みの手間</p> <p>専門職の便利ツールと感じてもらうこと</p> <p>専門職が触れられる機会の確保</p> ・ ポイント <p>研修で、目標と課題をどうもっていくか。</p> <p>人生ファイルは元気なうちから渡すシステムを作る。</p> <p>一般の人、専門職そちらにも必要性を伝えていく必要がある。</p> <p>事業所向けの研修の必要性。</p> <p>事業所の管理者向けから始めることも必要。</p> <p>自分の事業所で終活講座をやるように持っていくことを検討したい。各法人できれば、底上げになる。</p> <p>出張型の研修も検討しても良い。</p> <p>市民から広めて、専門職に市民が記入を依頼していく方法もあるのではないか。</p> <p>【方針】</p> <p>ICT部会で研修方針（一般市民向け、専門職向け）を決め、それにむけてふらっと（研修）部会で具体的に研修を組み立てる。</p>

阿久津委員

閉会あいさつ

[閉会] 19 : 50

